

平成26年度 広島市立祇園中学校 保健(シラバス)

1. 健康・安全に関する理解を通して、生涯を通じて自らの健康を管理し、改善していく資質や実践力を育てる。

○第3学年 ・健康の保持増進のために必要な生活行動や疾病の予防を科学的に理解し、日常生活を改善できる能力を身につける。

年間指導計画

月	小単元	時数	主な目標	観点	学習のポイント
4	オリエンテーション	1 16	・健康の保持増進のために必要な生活行動や疾病の予防について関心を持ち、教科書や学習ノートなどの資料を意欲的に学習できるようにする。 ・健康の保持増進のために必要な生活行動や疾病の予防について、課題の設定や解決の方法を考え、判断できるようにする。 ・健康の保持増進のために必要な生活行動や疾病の予防について、日常生活の課題解決に役立つ知識を身につける。	① ④	・仲間と協力して資料を集めたり、意見を交換したりしながら課題を見つけ、意欲的に学習している。 ・自分の知識や経験と仲間の意見や考えなどから、課題の設定や解決方法を考え、判断することができる。 ・日常生活における健康の保持増進について、役立つ知識を身につけている。
5	第4章・健康な生活と病気の予防				
6	1. 健康の成り立ち				
7	2. 食生活と健康				
8	3. 運動と健康				
9	4. 休養と健康				
10	5. 生活習慣病とその予防				
11	6. 喫煙と健康				
12	7. 飲酒と健康				
1	8. 薬物乱用と健康				
2	9. 飲酒・喫煙・薬物乱用				
	10. 感染症とその予防				
	11. 性感染症の予防/ エイズ				
	12. とともに健康に生きる社会				

観点・・・①関心・意欲・態度 ②思考・判断 ③技能 ④知識・理解